

(第 1 回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和6年12月23日
契 約 業 者 名	R 6 関東地整管内交通分析検討業務 計量計画研究所・パシフィックコンサルタンツ・社会システム設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都文京区後楽一丁目4番14号後楽森ビル12階
業 務 の 名 称	R 6 関東地整管内交通分析検討業務
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	・ 時間信頼性向上便益の算定
履 行 期 間 (自)	令和6年4月16日
履 行 期 間 (至)	令和7年1月31日
変 更 前 の 契 約 金 額	29, 997, 000 円 (税込)
変 更 金 額	8, 965, 000 円 (税込)
変 更 後 の 契 約 金 額	38, 962, 000 円 (税込)
変 更 理 由	近年、TDM等のソフト施策の評価が重要であるため、交通量の指標だけでなくサービスレベルを実現する指標（旅行時間や旅行速度）の算出が求められている。ついては、今後の実務を見据え、時間信頼性向上便益の適用性を確認するため、現在使用されている、利用者便益（所用時間短縮便益、走行経費削減便益、事故減少便益）に対する時間信頼性向上便益の大きさを算定し、比較を行う必要性が生じたため、特定道路における分割配分（日配分）・分割配分（時間帯別配分）の算出及び時間信頼性向上便益の算定を本業に追加する。 上記理由により、業務内容に追加する必要があるため、履行期間を令和7年1月31日まで延伸するものとする。